

公益社団法人岐阜病院 広報誌

まごころ

『まごころ』は、公益社団法人岐阜病院の広報誌です。



第10号

精神科で使う おくすりについて



向精神薬とは？

こころの病気の症状をおくすりでコントロールする治療法が精神科薬物療法です。脳内のホルモンに作用して、精神活動に作用する薬物を総称して(広義の)向精神薬といい、精神科で使うおくすりのほとんどは向精神薬になります。

「脳内に作用する」というと、「覚せい剤」のイメージからか、「くすりで人格が変わってしまうのではないか」とか「一度服用するとやめられなくなる」などの印象を持たれる方もいます。また、おくすりを勧められた際に「自分はおかしくなってしまったのだ」と考えてしまったり、ご家族の中にも「いつまでもくすりに頼っていてはだめだ」と善意から本人を迷わせてしまったり、症状を悪化させたりすることもあります。

副作用のないおくすりは残念ながらありません。それは精神科のおくすりに限らず、内科や外科など他の診療科でも同じです。副作用が少ないといわれる漢方薬やサプリメントにも副作用はあります。1種類で副作用がなくても、合わせて飲むと副作用を生じる場合もありますので、今自分が何を飲んでいるのかを知り、医師に伝えることは重要です。

正しい情報を理解しましょう

おくすりの情報については最近では容易にインターネットなどで得ることができます。しかし、一般の方が見られた時に誤解を生むような記載があったり、間違いが散見されることも事実です。テレビや新聞・雑誌の記事ですら、話を面白くするために内容が誇張されたり、逆に過小評価されている場合もあります。インターネットでは、一般の方でも処方されているおくすりの添付文書を見ることができますので、副作用情報をみると、どのような副作用があるのか知ることができます。製薬会社は自社が作ったおくすりで、どんな副作用が出ても説明できるようにする責任がありますから、めったに出ない副作用からよくある副作用を、些細なものから重大なものまで、全て添付文書に明記しています。そのため、副作用表記だけ見ても、実際にどの副作用が重要なのかよくわからない場合もあり、おくすりへの不安だけが強くなってしまいうこともあります。



不安や疑問を感じたら 医師へ相談しましょう

精神科のおくすりには心理的な要素も深く関わります。患者さまが不安や疑問を抱いたまま、恐る恐るおくすりをのむのと、おくすりの意義を十分に理解して服薬するのでは、おくすりの効果は大きく異なることが証明されています。自分が飲んでいるおくすりがどんなものか知ることは大事なことです。飲むことに疑問を感じたとき、疑いを持ったままおくすりを飲んだり、勝手にやめたりすることはよくありません。主治医に尋ねるか、時間がなさそうであれば、手紙などを書いて渡して、相談いただくことが、こころの病気を早く良くすることにつながります。



「外来アンケート」の結果について

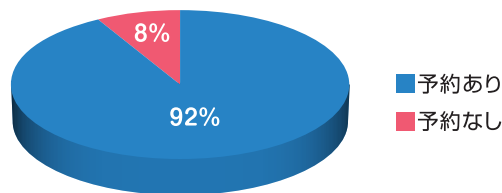
サービス改善委員会

当院では「患者さまやご家族の皆さま、並びに地域の方々に信頼される病院づくり」を目指して、療養環境の改善に努めております。このたびサービス改善に皆さまのご意見を参考にさせていただくために、第5回目の「外来アンケート」を実施いたしました。その結果の一部についてご報告させていただきます。
(全ての結果については、当院ホームページにてご紹介いたしております。)

アンケート期間:平成24年10月9日(火)～10月19日(金)、実質9日間
アンケート回答数:186

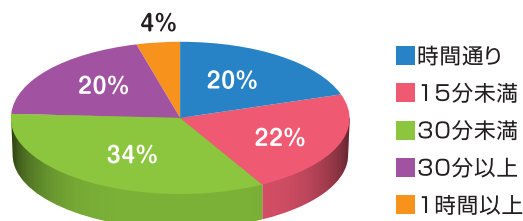
本日のご予約の有無

平成21年10月より予約制(初診は平成22年9月より)を開始いたしており、現在では9割以上の患者さまが予約診療を行って頂いています。



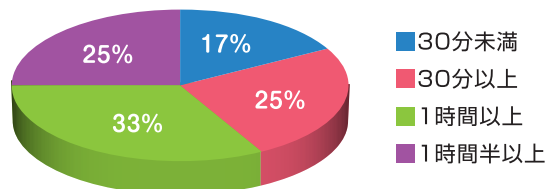
予約受診者待ち時間

前回全体の3分の2だった「待ち時間30分未満」の方の割合が、今回はアップして4分の3を超えました。また「待ち時間1時間以上」の方の割合も10%から4%に減らすことができました。予約診療や電子カルテ等の導入効果により多少とも待ち時間短縮ができたようです。今後ともより一層努力してまいります。



予約外受診者待ち時間

一方予約外の方の待ち時間は、「待ち時間30分以上」の方の割合が前回の75%から83%へ増えてしまいました。予約外の方の場合、受付時間帯の予約の方の診察が終わった後にお呼びすることになりますので、どうしても待ち時間が長くなります。ぜひ予約をおとりください。



外来紹介

当院は「真心をこめた医療福祉サービスの提供」を病院の理念としております。外来でも医療福祉サービスの提供を「心のこもった贈り物」として、お届けできればと思っております。

年々、外来診療は、来院患者さまが増え大変混み合っております。診察、会計、薬局での待ち時間が長く、多くのみなさまに多大なご迷惑をおかけしておりますこと、大変心苦しくお詫び申し上げます。患者さまサービス向上の重要な改善事項として検討させていただきます。

また、昨年の外来アンケートには、ご協力いただき誠に有難うございました。アンケート結果は、患者さま、ご家族さまからの声として拝聴させていただき、真摯な気持ちで受け止め、原点に戻って物事を見つめ直す良い機会とさせていただきたいと考えております。

みなさまのニーズをしっかり受け止め、信頼される病院、安心して通院していただける外来診療を目指したいと考えております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

●外来看護師の業務内容●

1.診療の介助

問診聴取・診察のお呼び出し・各検査の付添・
歯科診療

2.処置の実施

採血・注射・血圧測定・身体計測

3.訪問看護

訪問看護師や福祉相談員と協働した訪問看護



禁煙についてのお願い

ご自身の健康管理や周りの方々の健康管理に配慮して、**平成26年4月1日**より全館「**全面禁煙**」となります。

名鉄岐阜駅からお越しの場合

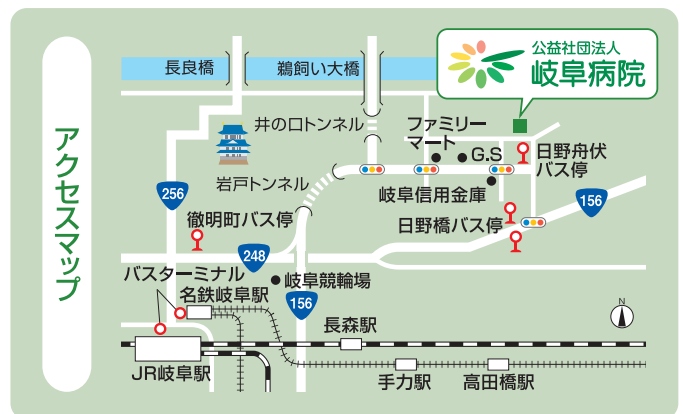
●岐阜バスターミナル Dのりば乗車

大洞団地線・岐阜関線 19分「日野橋」下車 徒歩10分
日野市橋線(日野西行) 21分「日野舟伏」下車 徒歩5分

JR岐阜駅からお越しの場合

●JR岐阜駅 14番のりば乗車

大洞団地線・岐阜関線 17分「日野橋」下車 徒歩10分
日野市橋線(日野西行) 19分「日野舟伏」下車 徒歩5分



■外来担当表

	月	火	水	木	金
一 診	竹中	山村理事長	安楽	淡路	鈴木院長
二 診	淡路	石井	竹中	須磨	安楽
三 診	初診のみ	初診のみ	初診のみ	初診のみ	初診のみ
四 診	大田	勝	吉田	田中(耐)	勝
五 診	渡邊	吉田	渡邊	山本	柳澤
六 診	田中(耐)	須磨	柳澤	深尾(希)	山田

・初診の予約が可能になりました。お電話でお問い合わせください。

公益社団法人 岐阜病院 広報誌まごころ

平成25年3月1日発行
〒500-8211
岐阜県岐阜市日野東3丁目13番6号
☎058-245-8171
FAX 058-246-6824
<http://www.shadan-gifu.or.jp>